

第2回横浜市綱島公園こどもログハウス指定管理者選定委員会議事録	
開催日時	令和3年7月16日(金) 10時00分～12時00分
開催場所	港北区役所4階1号会議室
出席者	上野委員長、川原委員、小嶋委員、小堀委員、左右田委員 (計5名)
欠席者	なし
開催形態	公開(傍聴者1名)※一部非公開
議題	1 応募団体の面接審査 2 指定候補者の選定
決定事項	1 委員会の公開・非公開、評価基準については、第1回委員会で決定した内容のとおりとする。 2 横浜市綱島公園こどもログハウスの指定候補者を「一般財団法人こうほく区民施設協会」とする。
議事録	<p>1 応募団体の面接審査</p> <p>第1回委員会で決定されたとおり、面接審査までは公開とし、指定候補者の選定(採点・審議)以降は非公開としたうえで、応募団体(1団体)について、10分間のプレゼンテーション後、15分間の質疑応答を実施した。</p> <p>(1) 一般財団法人こうほく区民施設協会</p> <p>委員：令和元年度苦情対応状況には、エアコンの増設要望があるが、未対応とある。施設ホームページでは、「子ども達が木のぬくもりを感じながら遊ぶ冒険施設ですが、体調管理のため、一部、図書コーナーに冷暖房を導入しています。」とあり、夏の暑さへ配慮していることも伺えるが、今後、暑さ対策にどのように取り組むお考えか、伺いたい。</p> <p>団体：冷房は図書コーナーのほかにも事務室にも1台設置している。来館される子供たちへは、こまめな水分補給と注意書きの内容を呼びかけるとともに、万一気分がすぐれない子供が出た場合は、事務室で静養いただいている。夏季以外では、ドアも開放し自然の中での体験を積んでいただくことを目的として運営している。</p> <p>委員：実際に具合が悪くなったお子様はいたか。</p> <p>団体：事務室で静養されるお子様は数名いたが、救急車を手配するような重症化されるケースはなかった。</p> <p>委員：子供たちに人気の地下迷路といったスペースも、現在コロナ対策で使用を中止していると伺った。今後の再開見込みについて伺いたい。</p> <p>団体：地下迷路と積み木の部屋といったスペースは換気が難しいことと、子供は狭い場所に寄り添って遊ぶ事から、現段階での解除は難しいと考えている。現在は時間を決めて20人の入替制という制約の中で利用いただいていることについて、申し訳なく思っている。</p> <p>委員：利用者ニーズの把握のため、意見箱を設置しているようだが、意見の内容や反映させた実例を伺いたい。</p> <p>団体：御意見内容の多くは、子供たちから遊具の導入について寄せられたものである。安全性とコスト面を踏まえ、随時対応している。</p> <p>委員：1点目、平成28年の第三者評価シートの中で地域防犯連絡会の設置を関係者に働きかけることを提案されているが、その提案はどうなったか。</p>

2点目、同第三者評価シートで、意見箱に寄せられた意見及び対応の一覧表を掲示してはどうかという提案に対してその後の対応を伺いたい。

3点目、平成30年と比較し令和元年は利用者が1万人減っているが、理由について伺いたい。

4点目、外廊下板の踏み抜き事案について現在の状況を伺いたい。

団体：1点目、防犯連絡会は、ログハウス専用の連絡会ではなく、ログハウスの運営委員会の中に近隣小中学校の先生や近隣代表を招集する中で、ログハウスの状況を報告して御意見をいただいている。

2点目、対応の一覧表については、ログハウスの掲示板があり、御意見と回答を館内に貼り出している。

委員：全部貼り出しているのか、又は部分的に貼り出しているのか。

団体：部分的に貼り出している。

3点目、利用者数1万人減は、天候不順による減少が主だった理由である。

4点目、踏み抜き事案は2回発生している。1度は大人が縄跳びをした際、もう1度は体格の良い小学生が外廊下を飛び跳ねた際に発生した。区役所を通じて横浜市環境創造局と調整を行い、今年度中に修繕予定である。

委員：1点目、防災について記載があるが、提案取組の内容そのものを収益的な事業として位置付けて実施されるのか。

2点目、共催事業や共催相手が偏っているように感じる。もう少し地域のつながりを考えると、コミュニティ活動をされている方たちとのつながりがあっても良い。お考えを伺いたい。

団体：1点目、当ログハウスは、区の防災計画上の位置づけがないため、地域の方を巻き込んだプログラムを作るのは難しい。

2点目、比較的、当ログハウス近隣地域との連携が多く、他地域・団体との連携にまでは至っていない。自主事業のゼロ歳児教室・幼児教室は地域の方に講師として参加いただいている。参加者が、将来的にログハウスへ足を運んでくれることを期待している。自治会だけではなく、将来の利用へ広がりを持たせていきたい。

委員：近隣地区センターも運営していると伺ったが、両者を運営している強みとして、一方の利用者をもう一方へ繋ぐ取組が生まれると良いと感じる。

## 2 指定候補者の選定

(1) 過去3か年の貸借対照表・損益計算表から応募団体の財政状況が健全であることが確認された。

(2) 事務局から、応募団体について、市税納付状況の確認及び暴力団排除措置に伴う神奈川県警察への照会の結果、いずれの資格要件も満たしていることを報告した。

また、現指定管理者の応募であるか、応募団体が「市内中小企業又は地域住民を中心に設立された団体」であるかについて報告した。

(3) 審議時、一度仮採点した後に、各委員が仮採点結果の考え方を表明し、その結果を踏まえて本採点し集計することを確認した。

(4) 採点結果

委員による採点を集約した結果、次のとおりとすることを決定した。

なお、最低基準点を満たしていることを確認した。

	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>団体名</td> <td>採点結果</td> </tr> <tr> <td>指定候補者</td> <td>一般財団法人こうほく区民施設協会</td> <td>437 点</td> </tr> </table>		団体名	採点結果	指定候補者	一般財団法人こうほく区民施設協会	437 点
	団体名	採点結果					
指定候補者	一般財団法人こうほく区民施設協会	437 点					
資料 ・ 特記事項	1 資料 次第及びタイムスケジュール 2 特記事項 なし						